

町の予算

一般会計	294,238
国保特別会計	52,478
有線放送特別会計	5,391
簡易水道特別会計	69
合計	352,176

千円

万円

『よい稻』作りは『よい苗』から

田植前の苗代管理

稲作りにとって、もっとも大切な苗代作りの時期となりました。農業が近代化されるとともに、高度な稲作りが要求されるようになります。そこで、水稲苗代の管理について、注意点をあげてみました。

◎畑苗代

(1)離乳期の床内温度管理
発芽してから、十五日ころ（離乳期）は、光、温度、酸素などが最も大切で、管理が悪いといろいろな障害を起こし、よい苗ができるまで、充分注意することが大切です。床内の温度は二十度C前後を保つように管理する。

